

毎月予告と異なる内容を書いているヨッキれんです。すみませんm(_ _)m。

しかし、同じ災害に関わるレポートが、1号に2篇も収録されているのはどうかと思ったので、今月の私は久々の「特濃廃道歩き」を執筆してみました。ORJとしては久々かもしれない濃厚な隧道探検をお楽しみ下さい。

そして、もしかしたら本誌にも“宣伝PDF”が掲載されているかも知れませんが、本誌発売の2日後の11月17日に、写真家の丸田祥三氏と私の初のコラボ写真集（私はコラム執筆や撮影箇所のネタ出しに協力）「廃道～棄てられし道～」が実業之日本社から発売になります（今号の寄稿者磯部氏は本書の編集者です）。我々オブローダーが撮るものとはまた違った、ねっとりうっとりするような廃道の風景が目白押しの絶対オススメ作ですので、ぜひ書店でお手にとって見て下さいね。（ヨ）



今月はガッチリ書いたな～、と満足げに原稿を編集部へ送信。

数日後に仕上がったPDFファイルを受け取ったら、思いの外ぺらぺら・・・。

「書き上げた感」があったのは、単に時間が掛かっただけゆえの勘違いらしい。

あとは「読者の満足度」待ちですが、いかがでしたでしょうか。（つ）

関西地方の紅葉は、秋が暖かったせいかパッとしません。いつもならちょうど盛りだろうという頃に奈良県川上村へ行ったのですが肩透かしを食いました……。いつもなら綺麗に紅葉している山も、くすんだ茶色に枯れちゃってるのが多かったです。まあいいさ、また来年行けばいいさ。（n）